

1 単 元 季節と生き物（秋）

2 情報の交流を行う場面と方法【まとめる場面】

まとめる場面で、自分が観察した植物を記録した観察記録シートと、友達が観察した植物を記録した観察記録シートを、1枚の大きな用紙に日付ごとにまとめ、見比べたり、振り返ったりする。

3 情報の交流により期待される効果

自分と友達の植物の記録を日付ごとに見比べ、観察記録シートによる情報の交流を行うことで、気づきを広げたり、深めたりすることができる。

4 指導計画（5時間完了）

- (1) 身近な動物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間
- (2) 身近な植物・・ 4時間（本時4/4）

5 本時の指導

- (1) 目標
 - ツルレイシの様子の変化を、表現し伝え合うことができる。
 - ツルレイシの様子を見比べて、自分の植物の変化や、友達の植物の変化に気づき、季節ごとの植物の成長の様子を知ることができる。
- (2) 準備

教 師：子どもの観察記録を一枚の用紙にまとめたもの

子 ども：ワークシート
- (3) 指導過程

時間配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評価の観点と方法
5分	1 本時のめあてを確認する。	○ 自分が観察したツルレイシの成長を振り返ったり、友達が観察したツルレイシの成長と比較したりすることを確認する。	
10分	2 自分が観察したツルレイシの成長を振り返る。	○ 自分の記録を日付順に振り返り、気付いたことをワークシートに記録させる。 ○ 背丈や葉の数、実の数に注目して、振り返らせる。	○ ツルレイシの成長を振り返り、成長の様子に気付いているか、つぶやきやワークシートへの記述内容からつかむ。
15分	3 自分が観察したツルレイシの成長と友達が観察したツルレイシの成長を比較する。	○ 自分の記録と友達の記録を比較して、違いや似ている点を探させる。 ○ 実の数や大きさに注目させて比較させる。	○ 自分のツルレイシと友達のツルレイシの違いや似ている点に気付いているか、ワークシートへの記述内容からつかむ。
10分	4 気付いたことを話し合う。	○ 振り返ったり、比較したりして気付いたことをグループで話	○ 自分で気付いたことを発表し、友達の気が付

5分	5 本時の活動を振り返る。	し合わせる。 ○ 気温について教師から声を掛け、成長と気温の関係について気付くように支援する。 ○ 活動の後で新しく気付いたことは何か答えさせる。	いたことを、興味をもって聞いているか、話し合いの様子からつかむ。
----	---------------	---	----------------------------------

6 実践の様子

子どもたちは教室いっばいに提示された観察記録に驚きを隠せない様子だった。まず、自分の記録を振り返るために、自分の記録がある箇所へ子どもをそれぞれ移動させた。「自分が観察したツルレイシの成長を順番に見ていきましょう。気が付いたことをワークシートに書きましょう。」と子どもたちに指示すると、子どもたちは日付順に自分の記録を振り返っていた。「ツルレイシ、初めはこんなに小さかったんだ」という声や、「6月くらいに急に背丈が伸び始めたね。」という声が聞かれ、気付いたことをワークシートに記入していった。



観察記録の内容とまとめられた観察記録

次に「自分が観察したツルレイシと友達が観察したツルレイシを比べてみましょう。同じ日付で比べましょうね。」と指示すると、子どもたちは自分と友達のツルレイシを比較していった。その中で、「みんな同じ時期に背が高くなっているね。何でだろう」という声が上がった。私が「背が高くなった時期には、気温はどのような変化をしたかな」と問いかけると、子どもたちは気温との関係を調べ始めた。その結果、「気温が高くなると、植物の成長が早くなる」という結論に、子どもたちが自分でたどり着くことが出来た。気付いたことをグループで伝え合ったり、聞き合ったりすることで、気づきを広げたり、深めたりすることができていた。



意見交流を行う様子

7 成果と課題

- ツルレイシの観察記録を大きな用紙にまとめたことにより、自分が観察したツルレイシの成長を振り返ったり、友達が観察したツルレイシの成長と比較したりすることが容易になり、気づきが広がったり、深まったりした。
- 気付いたことを発表し合ったことによって、友達の気づきを知ることができた。
- グループ同士で話し合う活動がなかったため、気づきに十分な広がりや深まりをもたせることができなかった。